

製品名: CD163b ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08241**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	160kDa

抗原情報

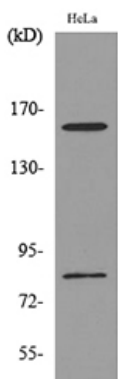
遺伝子名	CD163L1
別名	CD163L1; CD163B; M160; Scavenger receptor cysteine-rich type 1 protein M160; CD163 antigen-like 1; CD163b
遺伝子 ID	283316.0
SwissProt ID	Q9NR16
免疫原	抗血清はヒト CD163L1 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 391-440

背景

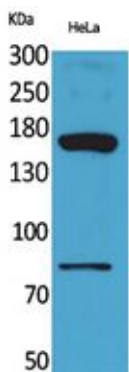
この遺伝子は、スカベンジャー受容体システインリッチ (SRCR) スーパーファミリーのメンバーをコードしています。このファミリーのメンバーは、主に免疫系関連細胞に見られる分泌型または膜アンカー型タンパク質です。SRCRファミリーは、タンパク質間相互作用およびリガンド結合を媒介すると考えられる 100~110 アミノ酸からなる SRCR ドメインによって定義されます。コードされているタンパク質は、12 の SRCR ドメイン、膜貫通領域、および細胞質ドメインを含みます。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2014 年 7 月]、類似性: 12 の SRCR ドメインを含みます。組織特異性: アイソフォーム 1 は、脾臓、リンパ節、胸腺、および胎児肝臓で高度に発現し、骨髄では弱く発現しており、末梢白血球では発現が認められませんでした。アイソフォーム 1 の発現は、単球およびマクロファージ細胞株に限定されています。アイソフォーム 2 は脾臓でのみ発現します。

研究分野

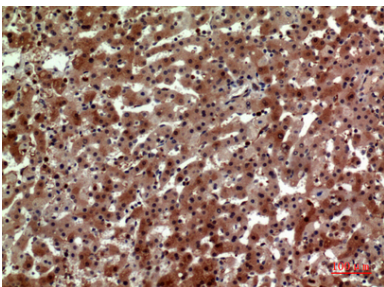
画像データ



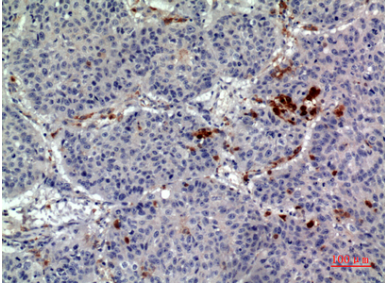
CD163L1 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解液のウェスタン ブロット分析。



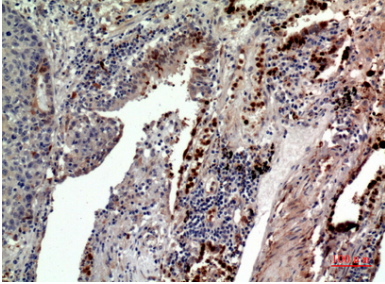
CD163b ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された